

問題【社会】

世界の気候に関する次の問いに答えなさい。

- (1) 世界の気候帯を五つ答えなさい。
- (2) 世界最大の砂漠を何というか。
- (3) 砂漠の中で地下水が湧き出る場所を何というか。

豆知識 雑学コラム

気候帯と「〇〇気候」

気候帯は温帯、熱帯、寒帯、冷帯、乾燥帯の五つに分類することができます。「オネーのカレー缶」(オン帯、ネっ帯、カン帯、レい帯、カン燥帯)です。覚えましょう！

それぞれの気候帯には「〇〇気候」があります。

①熱帯…1年を通して高温です。「熱帯雨林気候」は年中雨がたくさん降り、熱帯雨林が生育しています。「サバナ気候」は、雨がたくさん降る雨季と雨が少なくなる乾季とがあります。「サバンナ」ではないのでテストのときに間違えて書かないようにしましょう。

②乾燥帯…「砂漠気候」は年間を通して雨がほとんど降りません。アフリカ北部にあるサハラ砂漠は世界最大です。「ステップ気候」は短い雨季があり、ここには「ステップ」と呼ばれる草原が広がっています。なお、先日大規模な山林火災があり、コアラをはじめ多くの野生動物が犠牲になるという痛ましい災害があったオーストラリア大陸は、乾燥大陸と呼ばれるくらい乾燥しています。

③温帯…三つ覚えましょう！日本の東北地方より南の大部分は「温帯(温暖)湿潤気候」です。特に太平洋側では、夏は高温で雨が多く降り、冬は低温で降水量が少なくなります。

「西岸海洋性気候」はヨーロッパ北西部で多く見られます。降水量は1年を通して大きく変化しません。また、「緯度が高い割に冬の気温がそこまで下がらない」という特徴もあります。「イギリスは北海道よりも北に位置するのに、なぜ、イギリスは温帯で北海道は冷帯になりますか？」と理由を聞く問題がテストで出ます！これは「ヨーロッパに向けて、偏西風が暖流の北大西洋海流の上空を吹いてくるから」です。そのぶん気温が下がりにくくなるんですね。ただし、暖流と言ってもお湯が流れているわけではありません。

「地中海性気候」は夏の降水量が少なく、冬に降水量が多くなります。地中海沿岸で見られる気候ですが、この気候特性をもつものをすべて地中海性気候と言います。そのため、南北アメリカ大陸やオーストラリア大陸でも見られます。アメリカやオーストラリアなのに、地中海ってなんだか不思議ですね。

今回は、熱帯、乾燥帯、温帯についてふれました。寒帯と冷帯はまた別の機会に解説するので、楽しみにしてくださいね。

【解答】

(1) 寒帯、冷帯、温帯、乾燥帯、熱帯

(2) サハラ砂漠

(3) オアシス

(4) 泉